

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 地域包括ケア課
 担当名: 地域包括ケア担当
 内線: 3256

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業			
B20	看取り体制強化事業		一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険制度推進事業費			
事業期間	平成29年度～	根拠法令	介護保険法第5条第2項			宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保	SDGsゴール		
						分野施策	010205 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	SDGsターゲット		
1 事業概要			5 事業説明							
高齢者が最後まで住み慣れた場所で暮らせるようにするため、高齢者の生活を支える介護施設等の職員向けの全体研修及び各介護施設への講師派遣を実施し、介護施設の職員のスキルアップを図るとともに、介護施設における看取り体制の強化を促進する。 (1) 看取り体制強化事業 執行見込み額減等に伴う減額 △777千円			(1) 事業内容 ア 看取り体制強化事業 10,104千円 介護施設の職員向けに看取りケアに関する研修の実施、介護施設の職員のスキルアップを図るとともに、介護施設等における看取り体制の強化を促進する。 (ア) 看取りケア研修 8,867千円 対象: 介護施設の職員 目的: 介護施設における看取りの取組の促進 内容: 看取りケアの基礎的知識の習得、グループワーク・ロールプレイングによる具体的な取組イメージの獲得 (イ) 看取りケア実習講師派遣 1,237千円 対象: 看取りケアを導入する介護施設 目的: 介護施設における看取りを実践する人材の育成 内容: 各介護施設が看取りケアに関する実習を行う場合に講師を派遣 (2) 事業計画 (ア) 介護施設等職員向けに看取りケア研修 管理者向け1日、実践者向け2日×2会場 定員計500人 ※上記規模を前提にWEB開催に切り替える場合がある。 (イ) 年間20施設に派遣 (3) 事業効果 地域における看取り体制を強化し、高齢者が最後まで安心して住み慣れた場所で生活できる環境を整えることにより、地域包括ケアシステムの構築が促進される。 (4) 補正予算の概要 ア 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講師派遣費用等が当初の見込みを下回ったことによる減額							
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円										
予算額			財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
			繰入金							
決定額	△777	△777						0	9,327	
現計額	10,104	10,104						0		